



第51号

# あおもり 社会福祉士会だより

## 第22回日本社会福祉士会 全国大会 in 鹿児島

平成26年7月5日（土）～6日（日）鹿児島県鹿児島市にて、第22回日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会鹿児島大会が開催されました。今年も青森県から10名以上（お会いした方は12名でした）の参加があり、薩摩のあたたかい「おもてなし」を受けてきました。

### ◆1日目◆

鹿児島県は台風接近の影響もありくもり空。南国の植物を眺めながら空港から市内へと向かいました。初日会場となったのは、西郷隆盛の銅像がある「宝山ホール」。全国から1,000名以上の参加があり、南国の「あたたかさ」+「熱気」でとても暑かったです。

鹿児島大会は、「変化する社会構造と社会福祉士」のテーマで開催され、このテーマでの基調講演、シンポジウムがありました。西九州大学の古川孝順教授による基調講演では、社会福祉の変化の中で社会福祉に関わる各施策をどう活用し、その施策と結びつきながら進めていくかが必要である。これから社会福祉は多分野、横断的に対応できるものでなければならない。そして地域社会が自分たちの問題を自分たちで解決できるか。それを社会福祉士がどれだけサポートしていくかが必要であると話されました。

シンポジウムでは、シンポジスト4名の日頃の活動について報告がありました。その中で社会福祉士にしかできないと言わせる「専門性」を發揮すること、福祉の仕事のすばらしさを後進に伝え、興味を持つ若者を増やしていくことでさらなる地位向上を目指していくことが重要との話がありました。そして「連携」はどれだけ仲間を作っていくかにある

とも話されていました。

### ◆薩摩の夜◆

青森県から参加された方の約半数は懇親会に出席していました。ユースの皆さんは、その後全国のユースとの交流会に参加し、朝3時まで盛り上がっていたとか。残りの数名は、薩摩料理のコースが食べられるお店へ行き、地鶏、きびなご、黒豚などなどを満喫し、薩摩の夜をそれぞれ楽しみました。

### ◆2日目◆

午前中は、かごしま県民交流センターにて各分科会が行われ、他県参加者と交流しながら分科会に参加しました。

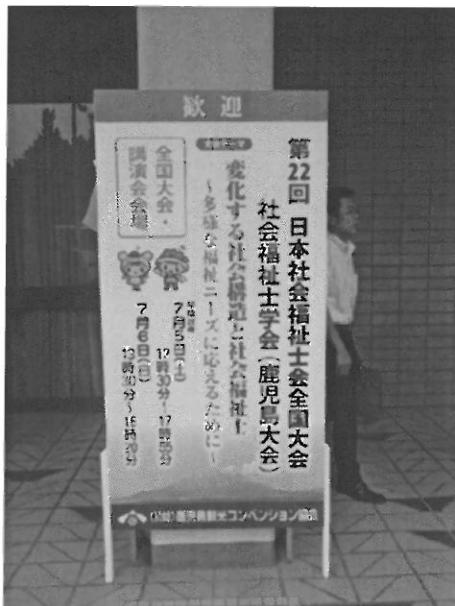
C分科会「相談援助」では、中途障害者への支援、生活困窮者への支援、SSWの取り組みについて発表がありました。SSWの発表では、県士会が県からの委託を受けて12名の社会福祉士がSSWとして活動していること、その中の学校カウンセラーとの関わり、SSWとしての役割について発表されました。

午後は会場を「宝山ホール」へ移し、鹿児島国際大学准教授のジェフリー・S・アイリッシュ氏による記念講演が行われました。明治文化の興味を持ち、日本古来の生活を愛し、日本人の女性と結婚し、田舎にこだわった生活を送っている様子を、写真を織り交ぜながら楽しく話をしてくださいました。日本人より日本を知っている感じがしたのは私だけでしょうか？

### ◆番外編◆

2日目のお昼は「鹿児島ラーメン」、3時のおやつは「白くま」と鹿児島の食も満喫してきました。あいにくの天候で指宿の砂風呂には行けませんでしたが、翌日はお天気に恵まれ、「桜島」へ行き、パワーをもらってきました。

来年は、石川県での開催となります。今年に負けない人数で石川に乗り込みましょう。



↑青森県参加者と上原さん、もうひと方  
他県の方が写っています



鹿児島名物の「しろくま」



雲に隠れていますが「桜島」です

## 《各支部上半期活動報告・予定》

### ●東青支部

今年度は「実践報告」シリーズで支部会を行っています! (^ ^)!

(講師、会場ともに1年間同じです)

第1回 6月13日

「実践報告とは～その必要性とテーマ選び」

講師：工藤英明さん（本会会員）

会場：県民福祉プラザ3階共用研修室1

参加：18名

※研修会終了後、名刺交換会実施（18名）

第2回 8月28日

「実践報告のまとめ方」

参加：14名

第3回 10月20日

「抄録、パワーポイントでの報告資料の作り方」

参加：10名

### ●西北五支部

西北五支部では、平成26年度の事業計画にもとづき、上半期には支部勉強会を2回（第1回～五所川原、第2回～深浦）、今年度新たに計画した、「地域包括・在宅介護支援センター社会福祉士ネットワーク（愛称：『HO-ZAネット』）を2回開催しております。

8/1、2に深浦町にて行われた新入会員歓迎会および勉強会の様子をご紹介します。



今回は、「深浦町の美味しい海の幸を頂こう会」と題し、ウェスパ椿山にて新入会員歓迎会を行いました。新たに入会された会員をはじめ、他支部の会員の参加もあり、地元の魚介類に舌鼓を打ちながら夜遅くまで親睦を図りました。

翌日は、温泉にて二日酔いをさまし、障がい者生活支援センターすみれの川村和康所長に「障がい者福祉について」と題しご講義いただきました。勉強会後には、深浦町名物の「深浦マグロステーキ丼」をいただきました。

このように、西北五支部では圏域全体の風土や食にもふれながら、勉強会を行っています。

下半期は、12月に勉強会と忘年会、1月には公開講座、勉強会、新年会を予定しております。新年会では、豪華景品が当たる（かもしれない！？）抽選会も予定しておりますので、支部会員の方の参加はもちろん、他支部の会員、学生の方々の参加もお待ちしております！

### ●上十三支部

上十三支部では、平成26年度のテーマを「貧困問題」とし、第1回は6月に、八戸学院大学の村田隆史氏を講師に「貧困問題の諸相と社会福祉士として向き合う視点」と題し貧困問題に関する基礎的なテーマで講義をしていただきました。

第2回は9月に青森県社会福祉協議会の葛西裕美氏を講師に招き「生活困窮者自立支援事業の取り組みと課題」の講義と意見交換を行いました。

今後については、11月30日（日）に三八支部と合同で県の補助事業を活用した「三八支部・上十三支部合同セミナー」を開催予定です。講師にはNPO法人ほっとポット代表理事で社会福祉士の宮澤進氏をお招きし、「（仮題）生活困窮（困難）の実態と自立支援の取組み」という演題での講演と弁護士を始め他職種によるシンポジウムを行います。多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

年度末の第4回は、上十三支部の会員を対象にテーマを決めて年度を振り返るワークショップを開催する予定です。

### ●三八支部

\*支部総会

日時：平成26年6月6日（金）18：3

場所：八戸市総合福祉会館

参加者20名

\*第1回支部研修会

日時：平成26年6月6日（金）19：00

場所：八戸市総合福祉会館

テーマ：「SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）におけるサイバー犯罪」～情報モラルと犯罪被害そして加害者にならないために～

講師：工藤靖之 氏（青森県警察本部生活安全部 保安課サイバー犯罪対策室係長）

参加者25名（内非会員2名）

\*弁護士会との交流会

日時：平成26年6月13日（金）

18：30～

場所：八戸プラザホテル アーバンホール

参加者25名（内会員15名）

\*第2回支部研修会

日時：平成26年9月19日（金）

19：00～

場所：八戸市総合福祉会館

テーマ：「遺品整理・特殊清掃業者から見える地域の現状と課題」～現代社会の闇、他人事ではない！！あなたの町でも……～

講師：花輪隆俊 氏（トータルプロデュースモコ代表）

参加者44名（内非会員17名）

\*合同セミナー講演、シンポジウム（上十三支部と合同で公開講座）

平成26年度青森県「福祉・介護人材キャリアパス支援事業」

日時：平成26年11月30日（日）

13：00～

場所：八戸グランドホテル

テーマ：「生活困窮（困難）者支援と地域連携」

講師：宮澤進 氏（NPO法人ほっとポット代表理事）  
他

\*八戸学院大学社会福祉士国家試験受験対策講座

講師派遣：11月～12月（毎週土曜日）

\*第3回支部研修・新年会

日時：平成27年2月（詳細未定）

\*役員会 4回（場所：サポートセンターわいぐ）

\*支部通信 第1号 8月15日発行

### ●下北支部

今年度の下北支部の活動については、7月5日に支部総会を開催しました。全体の3割ほどの参加者でした。それぞれの職場の立場から意見交換などが行われました。

また、教育委員会の方を講師に招き「むつ市の就学援助制度」について支部研修会を開催しました。他支部の方にも参加していただくことができました。

支部会報もこれまでに6号発行でき、各会員が情報共有できるものになっています。

今年度のこれから活動予定としては、司法と福祉の連携を図ることを目的に下北地域で活躍されている弁護士の方々との懇親会を開催する予定です。

また、研修会も企画しております。支部会報もこれまでどおり発行し会員への情報提供を行っていきます。

## 《各部会委員会活動報告・予定》

### ◆ソーシャルワーカーデ一部会

7月26日、青森市文化観光交流施設ワ・ラッセ2階イベントホールにて、「ソーシャルワーカーデー2014 IN あおもり」を開催した。

イベントは2部構成とし、第1部では、様々な現場で働くソーシャルワーカーへのインタビューDVを上映し、仕事に対するやりがい等を述べてもらい、理解を深めてもらう機会とした。第2部では、共催4団体と県内のソーシャルワーカー・介護福祉士養成校の計9団体のブースに分かれ、質疑応答を行った。社会福祉士と介護福祉士の違い、それぞれの役割でのやりがいや難しさ、資格取得への心構え等の質問に対し、ブース担当者がパンフレットや体験談などを交えながら、活発な意見交換が行われた。

今年度は、マスコミや学校訪問等の宣伝効果もあり、来場者は110人となった。将来の社会福祉を担う、高校生の姿も見受けられていた。来年度は、反省点を踏まえ、ソーシャルワーカーへの理解と周知を図っていけるよう工夫したい。(成田)

### ◆医療ソーシャルワーカー部会

今年度当部会は12月20日にリンクモア平安閣市民ホール（旧青森市民ホール）1Fカフェテラスルポにて、研修会を予定しております。

「わたしの病院ワーカーとしてこれまでとこれから…」というテーマで5名のワーカーより発表して頂きます。

また研修会終了後は懇親会も企画しておりますので、病院ワーカーのみならず、本会会員で興味のある方やにぎやかに呑みたい方、ふるってご参加下さい。

### ◆ユース部会

\* ソーシャルワーカーデー2014 in あおもりにて  
社会福祉士会のブースで会の活動紹介を行いました。

\* 第5回小さな勉強会 in 秋田  
～北東北社会福祉士の交流会～への参加  
テーマ：深めよう！ワールドカフェで東北のきずな

参加者：38名（内、青森県会員：8名）

北東北3県の社会福祉士が一同に会し、ワールドカフェ方式で、社会福祉士の専門性や悩み、理想について意見交換を行いました。

### 【今後の予定】

\*研修会の開催

時期：平成27年3月

県内を会場に、シンポジウム形式で開催予定です。  
詳細は後日連絡致します。

「気持ちはユース！」という方の多数の参加をお待ちしております。

### 「わたし、私の職場」

～サンシャイン居宅介護支援センター～

三八支部 晴山久美子

特別養護老人ホーム「サンシャイン」は、社会福祉法人東幸会によって平成14年10月に開設された八戸市初のユニット型特養です。

私の所属する居宅部門は平成15年12月の開設で、他にデイサービス、ショートステイ、小規模多機能を有し、高齢者部門の他に障害者部門として障害者支援施設、相談支援センター「東幸園」も開設しています。

居宅は特養部門のケアマネジャーと相談員と同じ部屋に事務所がある為、デイサービスやショートステイとも連携が図りやすくなっています。また、部屋は壁のないオープンスペースである為、利用者様もよく訪ねてきてくださいます。

この仕事をして10年を越えましたが、時折思い起こすのは、学生時代のゼミの先生に言われた「仕事は考えないでやれ。考えないでできるようになつたら一人前。」という言葉です。学生だった当時はビンときませんでしたが、年数を重ね、ようやくその意味が理解できるようになった気がします。

ソーシャルワーカーとして利用者に関わっていく中で、どうしたらより良い生活を送ってもらえるか、常に考え、行動していますが、それらの技術、知識等がすべて当たり前のようにならせるようになって一人前、ということなのだと今は解釈しています。

相談に来られる方の笑顔を励みに、これからも研鑽を重ねていきたいと思います。

# Information インフォメーション

## 寄付金情報

26年4月～26年9月迄

人数 13名

金額 107,958円

## 会員数情報

26年10月31日現在

会員数 554名

入会率 37.84% (全国1位)

## 広告を募集しています！

あおもり社会福祉士会だより（年3回発行予定）では、広告を掲載してくださる事業所や企業を募集しています。希望される事業所は事務局までお問い合わせ下さい。

掲載料金は、名刺サイズで1,000円～です。

## あおもり社会福祉士会だより

発行日 2014年11月15日

発行人 奈良秀夫

編集 広報事業運営委員会

## 公益社団法人青森県社会福祉士会

〒030-0822

青森市中央3丁目20-30

県民福祉プラザ内

TEL 017-723-2560

FAX 017-752-6877

<http://homepage2.nifty.com/aacsw/>

E-mail [aacsw@nifty.com](mailto:aacsw@nifty.com)



通 所 介 護 事 業 所 桃源

認知症対応型共同生活介護事業所 桃源

〒030-0911

青森県青森市造道3丁目21-21

電 話 017-765-6175

F A X 017-765-6176

U R L <http://www2.actv.ne.jp/~tougen1/>

## 学校法人西野学園 社会福祉士通信課程

### (札幌医学技術福祉歯科専門学校 附帯教育事業)

#### 充実のサポート体制で、社会人の資格取得をバックアップ！

＜サポート1＞ 働きながらでも学びやすい、5月入学＆1年10ヶ月の学習

＜サポート2＞ 面接授業や国家試験対策講座は、函館市や札幌市などで開講

＜サポート3＞ 入学金免除、教育訓練給付制度指定講座（支給条件あり）

★第26回社会福祉士国家試験 本課程合格率41.9% ※全国平均27.5%

●修業年限：1年10ヶ月（平成27年5月入学～平成29年2月卒業）

●出願期間：平成26年10月1日（水）～平成27年4月14日（火）消印有効

お問合せ：札幌医学技術福祉歯科専門学校（西館） 社会福祉士通信課程

住所：札幌市西区西野2条2丁目8-15 電話：011-661-3360

＜姉妹校＞ 函館臨床福祉専門学校/札幌心療福祉専門学校/札幌リハビリテーション専門学校